

民間団体における「明治150年」関連施策

予定・検討中の施策を含む。
※平成29年12月31日現在

1. 国が把握している民間団体における「明治150年」関連施策

【警察庁】

番	施策名	施策の概要
1	明治期の警察制度に関する研究成果の発信	警察政策学会警察史研究部会において、明治期の警察制度に関する研究成果を、学会誌「警察政策」等において掲載する予定である。

【金融庁】

番	施策名	施策の概要
1	「明治150年」記念を冠したイベント等の実施	株式会社日本取引所グループと株式会社東京証券取引所が、日本証券業協会及び平和不動産株式会社と共催で、平成29年12月26日～平成30年1月25日の期間、「証券市場の歴史展」を開催する。同展では、「明治150年」のロゴマークを使用する。
2	明治期の資料等の収集・整理、保存及び展示及びデジタルアーカイブ化	業界団体等において、明治期に創設された銀行、保険会社、証券会社・取引所について、創設時の資料や社史等により、創設の経緯、主な業務の内容等を調査し、ウェブサイトへの掲載や展示、デジタルアーカイブ化等を行うことを検討する。
3	明治期に金融業界で活躍した人物の掘り起こし調査・広報	株式会社日本取引所グループと株式会社東京証券取引所が、日本証券業協会及び平和不動産株式会社と共催で開催する「証券市場の歴史展」において、明治期の証券市場誕生に貢献した今村清之助等について、生い立ちやそれぞれの役割などを紹介する。また、生命保険協会は、明治時代の生命保険業界に貢献した人物として、矢野恒太等を紹介した資料を作成し、同協会のホームページで紹介する。
4	各種媒体を使った広報の実施	業界団体において、当該団体が実施する明治150年関連事業をウェブサイトへの掲載や展示等を行うことを検討する。

【総務省】

番	施策名	施策の概要
1	明治改元150年展「幕臣たちの文明開化」	郵政博物館（公益財団法人通信文化協会）において、同館収蔵の幕末・明治時代に関する資料をはじめ、前島密や渋沢栄一、榎本武揚、杉浦譲ほか明治政府において数多くの制度改革に貢献した民部省改正掛の人々、武田斐三郎や竹内卯吉郎など維新の夜明けを演出した幕臣、『郵便報知新聞』の栗本鋤雲など時代の変換期に活躍した人物などを紹介する企画展を、平成30年4月20日（金）から7月1日（日）まで開催する。また、会期中に幕臣たちが新時代に残した功績をテーマとしたシンポジウムを行う予定である。

【外務省】

番	施策名	施策の概要
1	公益財団法人海外日系人協会が取り組む明治150年関連行事	公益財団法人海外日系人協会において、同団体が毎年実施している対日理解の促進を目的とした海外日系人大会において、明治150年の関連行事を検討している。

【文部科学省・スポーツ庁】

番	施策名	施策の概要
1	明治150年を冠した「全日本少年少女武道錬成大会」の開催	(公財) 日本武道館において、青少年の健全な育成を図るため全国の小・中学生を対象に毎年開催している「全日本少年少女武道錬成大会」を、「明治150年」を冠し開催することを検討する。
2	明治150年を冠した「地方青少年武道錬成大会」の開催	(公財) 日本武道館において、地方における正しい武道の普及発展を図るため毎年実施している「地方青少年武道錬成大会」を、「明治150年」を冠し開催することを検討する。
3	明治150年を冠した「日本古武道演武大会」の開催	(公財) 日本武道館において、全国各地に伝わる古武道の中から厳選した流派により毎年開催している「日本古武道演武大会」を、「明治150年」を冠し開催することを検討する。
4	明治150年を冠した「国際武道文化セミナー」の開催	(公財) 日本武道館において、武道の国際的理解や発展等を図るため、外国人留学生等を対象として実施している「国際武道文化セミナー」を、「明治150年」を冠し開催することを検討する。

【厚生労働省】

番	施策名	施策の概要
1	医薬品企業の資料館における展示等	江戸・明治期から続く医薬品企業が有する資料館等において、明治150年に関連した展示等を実施する。 くすりの町、大阪道修町で明治30年に創業した大日本住友製薬の100年を超えるあゆみと道修町の歴史を展示する「大日本住友製薬展示Gallery」において、明治150年関連の展示を実施した（平成29年12月9日～14日）。

【農林水産省】

番	施策名	施策の概要
1	「明治期以降の米流通」の歴史を学ぶ取組	(公社) 米穀安定供給確保支援機構において、明治期以降の米流通の歴史等について、関連資料の収集・整理・デジタルアーカイブ化、パネル作成・展示（明治期の米の生産や流通、消費等に関するもの）を実施する。
2	水田開拓等の歴史を学ぶ取組	全国土地改良事業団体連合会及び(公社) 農業農村工学会において、各地の農林水産業の発展に寄与した明治期の代表的な水田開拓等に関して、イベント等で展示や企画を実施する。
3	(一財) 大日本蚕糸会等による世界一の生糸産業を学ぶ取組	(一財) 大日本蚕糸会等は、国と連携し、「明治期の生糸産業に学ぶ」をテーマとしてシンポジウムを開催するほか、明治から昭和期の養蚕や製糸技術等を紹介するパネルの展示を実施する。

4	(一社)大日本山林会等による明治期以降の林業の発展の歴史を学ぶ取組	(一社)大日本山林会において、明治期から発行を続ける会誌「山林」等について、関連資料の収集・整理・デジタルアーカイブ化、パネル展示を実施する。 また、木材産業関連の団体等において、所有する明治期の資料について、関連資料の収集・整理・デジタルアーカイブ化、情報発信を実施する。
5	(公社)国土緑化推進機構による明治期以降の国土緑化の発展の歴史を学ぶ取組	(公社)国土緑化推進機構が、明治期以降の国土緑化の歴史についてリーフレットを作成し、頒布する。
6	(一社)全国燃料協会による明治期以降の林業の発展の歴史を学ぶ取組	(一社)全国燃料協会が木炭などの歴史について、関連資料の収集・整理・デジタルアーカイブ化、イベントの開催を実施する。
7	(一社)日本漆工協会による明治期以降の林業の発展の歴史を学ぶ取組	(一社)日本漆工協会が、漆など林産物の歴史について、関連資料の収集・整理・デジタルアーカイブ化、イベントの開催(明治期の漆掻き道具等の展示)を実施する。
8	(一社)大日本水産会による明治期以降の漁業の発展の歴史を学ぶ取組	大日本水産会において、明治期以降の水産業に関する関連資料の収集・整理・デジタルアーカイブ化、パネル展示を実施する。
9	(一社)Jミルクによる酪農・乳業の歴史を学ぶ取組	(一社)Jミルクにおいて、明治以降の酪農・乳業の発展の歴史に関する関連資料の収集・整理・デジタルアーカイブ化を行うとともに、収集・整理・デジタルアーカイブ化した資料のパネル作成・展示を実施する。
10	外食産業による情報発信等	外食産業の民間企業において、「明治150年」に関するポスターやチラシの掲示、共通ステッカーの配付等を実施し、情報発信する。
11	「農林水産祭」における明治150年記念シンポジウムの開催	(公財)日本農林漁業振興会が、過去に蚕糸業で天皇杯を受賞した者を招聘し、「明治期にゆかりのある蚕糸業」をテーマとしたシンポジウムを、「明治150年」を冠して開催する。
12	「実りのフェスティバル」における明治150年関連ブースの開設	(公財)日本農林漁業振興会が、「実りのフェスティバル」において、明治150年を記念したブースを開設する。
13	「育樹祭」関連行事での展示	林業機械化協会が、「育樹祭」の関連行事である森林・林業・環境機械展示実演会において、明治150年に関連した展示を実施する。
14	「明治150年」を冠した「豊かな海づくり大会」の開催	豊かな海づくり大会推進委員会及び高知県(実行委員会など)が、第38回大会を「明治150年記念」を冠して開催する。

【経済産業省】

番	施策名	施策の概要
1	明治150年関連展示の実施	日本旅行業協会等が主体となっており、Tourism Expo Japanにおいて、「明治150年」関連展示(大政奉還と明治維新にスポットを当てた企画展示)を実施する。
2	経団連会報における明治150年記念の寄稿の掲載	経団連において、明治150年の意義について世論を喚起するための寄稿を会報に掲載することを検討する。
3	日本商工会議所における関連事業の実施	商工会議所制度が明治期に創設されたことも踏まえ、日本商工会議所が開催する会員大会(全国規模)の機を捉え、商工会議所の歴史や明治期関連資料のパネル展示、講演会を行うとともに、明治期等に創業した長寿企業事例集を発刊する。

4	戊辰戦争の大村藩士・浜田謹吾のミュージカル公演への支援	九州経済連合会において、秋田県の劇団（わらび座）が長崎県において公演予定の、戊辰戦争の大村藩士・浜田謹吾を題材としたミュージカルに対してサポートすることを検討する。
5	明治150年の商社の歩みを紹介する特集記事の掲載	日本貿易会において、同会の機関誌「日本貿易会月報」に掲載する商社の歴史に関する記事の中で「明治150年」の商社の歩みについて言及することを検討する。
6	伝統的工芸品月間国民会議全国大会での関連イベント又は展示の実施	（一財）伝統的工芸品産業振興協会・福岡県が、平成30年に福岡県で開催する「伝統的工芸品月間国民会議全国大会」において、「明治150年」関連イベント又は展示の実施を検討する。
7	萩陶芸家協会による関連イベントの開催	萩陶芸家協会が、山口県萩市内で明治150年にあわせた萩焼の展示会を、山口県立萩美術館・浦上記念館で開催する。開催期間は、平成29年12月2日～平成30年1月8日の期間で開催する。
8	TOKYO PACK2018	公益社団法人日本包装技術協会が、TOKYO PACK2018において、「明治150年」のコーナー等を設置し、関連する展示等を行うことを検討する。
9	セメント業界における明治150年に関連した取組	（一社）セメント協会が、週刊新潮に『明治150年とセメント～日本に近代化を支えたセメント産業～』（仮題）と題した「明治150年」関連広告を掲載予定。
10	肖像写真展「幕末明治期に活躍した人物展（仮称）」の開催	（一財）日本カメラ財団が、併設のJCIIフォトサロンにおいて、幕末から明治期に活躍した人物の肖像写真展「幕末明治期に活躍した人物展（仮称）」を「明治150年」を冠して開催する。
11	特別展「『明治150年』カメラの夜明け」の開催	（一財）日本カメラ財団が、併設の日本カメラ博物館において、明治期に作られた国内外のカメラの数々を展示する特別展「『明治150年』カメラの夜明け」を開催する。
12	デジタル・アーカイブ等の推進に関する関連イベント	（公社）日本文書情報マネジメント協会が、「デジタル・アーカイブ等の推進」に関する取組を検討する。
13	IGAS2018（国際総合印刷テクノロジー&ソリューション展）における明治期の印刷に関する展示	（一社）日本印刷産業機械工業会が、IGAS2018（国際総合印刷テクノロジー&ソリューション展）において、最新技術やソリューションを展示するとともに、江戸時代～明治初期までの木版技術から、明治時代中盤で洋式活版技術が我が国に入った以降の歴史を辿る展示等を実施する。このための具体的な展示内容の検討を出展企業とともに挙げる。
14	トヨタ産業技術記念館における日本の産業技術史の展示	トヨタ産業技術記念館が、近代日本の発展を支えた基幹産業の一つである繊維機械と、現代を開拓し続ける自動車の技術の変遷を通じた「モノづくり」の大切さに関する展示を実施するとともに、「明治150年」のPRについて検討する。
15	新日鐵住金株式会社八幡製鉄所の見学会	新日鐵住金株式会社が、八幡製鉄所での「まつり起業祭八幡」（毎年11月に開催）において、八幡製鉄所構内の工場を一部開放し、見学者を受入れ、見学者に製鉄業の歴史への理解を深めていただく。その際に「明治150年」の看板を掲げる。
16	電線工業の発展に係る理解促進	（一社）日本電線工業会が、電線工業会70周年の行事の際、「明治150年」関連イベントを実施するよう検討する。

17	一般社団法人新日本スーパーマーケット協会創立60周年記念式典における取組	新日本スーパーマーケット協会が、協会設立60周年式典・懇親会等において「明治150」年のPRを図る。
18	クリーンコールドーにおける特別展示等	石炭エネルギーセンター（JOCAL）が、クリーンコールドー（毎年9月5日前後）での国際会議や夏休み子ども石炭実験室等において、明治期の我が国石炭産業の歴史などについてパネル展示等を行う。
19	産炭地の石炭資料館における特別展示等	北海道や九州等の産炭地域にある石炭資料館において特別展示等を検討する。
20	非鉄金属鉱業に係るシンポジウム「明治150年記念イベント～メタルは文化なり～（仮）」の開催	日本鉱業協会等が、明治以降の日本の近代化を支えた非鉄金属鉱業・製錬の歴史を振り返るとともに、今後の「第4次産業革命や循環型社会」に対する非鉄企業の役割・期待について展望する、シンポジウム「明治150年記念イベント～メタルは文化なり～（仮）」の開催を検討する。
21	絹のみち広域連携プロジェクトによる取組	シルクのまちづくり市区町村協議会の総会に併せ、明治の近代化を牽引した絹産業をテーマに「明治150年シンポジウム～絹産業が結ぶ時代と地域(仮称)」の開催を検討する。 「明治150年」を切り口に絹産業の歴史を振り返ることで、絹のみち広域連携プロジェクトの更なる進展を後押しする。
22	明治維新胎動の地・山口からニュービジネスを考える	（一社）中国地域ニュービジネス協議会が、明治維新胎動の地・山口県において、維新前後に活躍した起業家や現在活躍中の起業家から「起業家精神」を学び、ニュービジネスについて考えるイベントを、平成30年4月以降、順次開催する。
23	「明治150年」関連施策推進ロゴマーク及び近代化産業遺産ロゴマークの活用促進	明治150年に関わる近代化産業遺産を展示している博物館等の施設において、「明治150年」関連施策推進のロゴ及び近代化産業遺産のロゴの活用を促進する。

【国土交通省】

番	施策名	施策の概要
1	土木学会と国土交通省の連携によるイベントの開催	土木学会が主催するイベントにおいて、土木学会及び国土交通省が連携して「明治150年」に関連したパネルの展示、講演等の広報展開を行う。
2	公共建築関係イベント等における広報展開等	公共建築関連団体が、公共建築月間等のイベントの機会を活かして明治150年をテーマとしたパネル展示等の広報展開を行う。
3	明治期の公共土木施設等に関連するインフラツーリズムの推進	平成30年度に実施する観光まちづくりに係るコンテストにおいて『インフラツーリズム』という観点での開催が可能となった場合、コンテスト事務局が「明治150年」にちなむ内容を盛り込むことを検討する。
4	建築関係イベントにおける明治期に活躍した建築家等の紹介等	民間団体等が平成30年に実施する建築関係イベントのうち、国土交通省が後援するものにおいて、明治期に活躍した建築家等を紹介する取組の実施を検討する。また、住宅・建築関連団体のイベント等の機会を活かして、明治150年関連施策についての広報展開を行う。
5	鉄道博物館等における特別展示等の開催	鉄道博物館等において、日本における鉄道との出会い、明治維新の主人公たちおよび我が国の鉄道の黎明期を支えた外国人（エドモンド・モレルなど）の活躍に着目した特別展示や展示物の特別公開等を実施することを検討する。

6	鉄道フェスティバルにおける明治期の鉄道に関する展示等の実施	鉄道事業者、協賛企業等が、毎年10月に、展示・物販ブース展開等を行う「鉄道フェスティバル」において、明治期の鉄道に関するパネル展示等を実施することを検討する。
7	空の日関連イベント	空の日・空の旬間実行委員会（国、空港会社等）が、羽田空港において、羽田空港の空の日のイベントの一つとして明治から現在にいたる航空関連写真の展示を実施することを検討する。
8	明治期の歴史を探訪する旅の開発	旅行業協会が、旅行者に対して、平成30年に開催予定の明治150年関連行事を活用したツアー、明治期に由来する建築物を訪ねるツアーなど、明治期の文化・歴史・風俗等を盛り込んだ旅行商品の開発を働きかける。
9	国土交通省の関連団体による「明治150年」にかかる機運の醸成の取組	国土交通省の関連団体において、パンフレット等でロゴマークの使用を推進する等、明治150年にかかる機運の醸成を図る。
10	国土交通関連企業・業界団体等が保有する歴史資料等を用いた明治150年関連の取組	国土交通関連企業・業界団体等が、保有する歴史資料等を用いた明治150年関連の取組の実施を検討する。

2. 地方公共団体が把握している民間団体における「明治150年」関連施策

団体名	施策名	施策の概要
(NPO) ぱとりあ岩内	夏目漱石生誕150年岩内転籍 125年記念 「漱石と岩内展」	岩内郷土館において、明治期岩内町に本籍を置いていた文豪夏目漱石に関する企画展を行った。
	二葉座開業150年に係る岩内の 演芸の歴史に関する企画展 (仮)	岩内町郷土館において、岩内町に過去に存在した演芸館「二葉座」が開業して150年となるため、岩内町の演芸の歴史と文化に関する企画展を行う。
	茅沼炭鉱 日本初のレール敷設 150年に関する企画展 (仮)	泊村にある茅沼炭鉱に日本で初めてレールが敷設され150年目となるため、茅沼炭鉱の歴史に関する企画展を行う。
	北海道150年と岩内～松浦武四 郎と当時の岩内～	岩内郷土館を中心として空き店舗の有効利用を図り、生誕200年となる松浦武四郎やアイヌ関係資料などの展示を中心に様々なイベントを実施する。
一般社団法人寒河 江市観光物産協会	「戊辰戦争と寒河江の戦い」街 歩き探訪ツアー	平成29年9月17日、市内で開催される寒河江まつり・流鏝馬に合わせ、戊辰戦争のゆかりの地を歩いて巡るツアーを実施した。
黒堀のまちなみ保 存活用協議会	黒堀のまちなみ伝承事業 一柏 倉一族の文化と功績一	中山町岡地区には柏倉九左衛門家住宅を中心に一族による稀に見る大屋敷群（黒堀のまちなみ）が形成されている。黒堀のまちなみ保存活用協議会は柏倉九左衛門家を拠点に文化財や伝統、風習を伝えていくために活動する団体が構成する協議会として以下の明治期に関する事業を行う。 1 九左衛門家のひなまつり（3月）端午の節句（5月） 明治期に揃えられた「京都丸平大木人形店」の雛人形や五月人形の展示を通じ、その伝来のルートである最上川舟運と北前船による交易が生み出した文化・風習を伝えていく。 2 九左衛門家の紅花づくり（4～8月） 明治9年まで続いた柏倉九左衛門家による紅花生産は、江戸後期には山形県村山地方のなかでも最多級の生産を誇っており、その難しい生産技術を、同家周辺での紅花栽培の復活を通じ伝えていく。 3 九左衛門家の古文書講座（通年） 1万点以上残されている九左衛門家に関する古文書を紐解き、様々な要職に就きながら、地方の名望家として大きな存在となった九左衛門の功績を伝える。
一般財団法人会津 若松観光ビュー ロー	鶴ヶ城天守閣企画展「1868年の 會津藩」	鶴ヶ城天守閣において、「1868年の會津藩」と題して、当時の歴史資料を展示し、會津における戊辰戦争の詳細を紹介する企画展を開催する。 ※平成30年9月15日から11月5日実施

団体名	施策名	施策の概要
公益財団法人徳川ミュージアム	明治150年記念展 水戸徳川家の名宝展	平成30年1月6日(土)から12月9日(日)まで徳川ミュージアムにおいて明治150年を記念して、徳川慶喜と幕末から明治期に活躍した水戸徳川家11代～13代の功績と歴史を紹介する。
田端文士村記念館	開館25周年(財団設立30周年)事業 企画展示「田端に集まる理由(ワケ)がある～明治編」	農村地帯だった田端が芸術家村になる草創期について紹介する。 明治期に上野に東京美術学校の開校、田端駅の開業をきっかけとして芸術家が田端に集まるようになった。その理由と芸術家及び作品の展示する。 平成30年2月～明治編、5月～大正編、10月～昭和編
八洲学園大学	八洲学園大学 公開講座 明治150年記念 初代横浜市長 増田 知 壬生藩尊攘派剣士の知られざる青春	かつて尊王攘夷の志士であった増田知(初代 横浜市長)が高杉晋作と出会い、剣道修業などを経てどのようにして市長となったのかを考察していく。(平成30年2月10日実施予定)
三菱みなとみらい技術館	明治時代の造船事業に関する歴史資料展示会	横浜船渠(横浜造船所)の写真を中心に、明治時代のみなとみらい地区における造船業の歴史に関する資料の展示会を行う。
みなとみらい21 大道芸2018 実行委員会	ヨコハマ大道芸2018inみなとみらい21	地域イベント「ヨコハマ大道芸2018inみなとみらい21(4月14日-4月15日開催)」会場において、明治時代の文明開化・開港都市ヨコハマをイメージしたスペシャルステージを展開する。
東海大学	シンポジウム「日記からみる戊辰戦争と地域—明治維新150年—」	平成29年10月14日に、東海大学(湘南校舎)において、戊辰戦争という歴史的な事件を地域の視点から捉え直し、あわせて現代における地域社会のありかたを展望するシンポジウムを公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団と共催して開催した。
小千谷商工会議所 おぢや観光プロジェクト	戊辰戦争・明治維新 150年記念酒 地酒 「小千谷談判」の発売	戊辰戦争・明治維新から150年の節目に合わせて、長岡藩の河井継之助が新政府軍と小千谷の慈眼寺で和平交渉を行ったゆかりの地から平和を願う市民の思いを発信しようと、地酒「小千谷談判」を開発・発売した。
NPO法人 ながおか 未来創造 ネットワーク	阿木燿子×堀口すみれ子トークショー 「長岡ゆかりの詩人・フランス文学者 堀口大學とその愛」	平成29年3月12日に、フェニックス大手イーストスクエアにおいて、堀口大學の詩の世界や言葉に込めた想い、故郷・長岡への愛などについて、作詞家の阿木燿子氏と大學の長女で詩人・エッセイストの堀口すみれ氏とのトークショーを開催した。
	堀口すみれ子トークショー 「長岡ゆかりの詩人・フランス文学者 堀口大學は誰が育てたか」	平成29年12月3日、新潟県立近代美術館において、堀口大學の長女で詩人・エッセイストのすみれ子氏を講師に迎え、同館と長岡市立中央図書館で開催された「堀口大學展」の出品資料にまつわる様々なエピソードを交えながら、人間・堀口大學に迫るトークショーを開催した。

団体名	施策名	施策の概要
越佐文人研究会・求草集落活性化推進事業実行委員会	明治150年記念 寺泊求草藤田邸一般公開とゆかりの書画展	平成29年11月11日～12日、藤田邸の一般公開と藤田家ゆかりの書画展を行い、講師を迎えて観賞会を開催し、併せて、「島崎川治水事業と藤田善次郎・善太夫親子の足跡」をテーマに記念講演を開催した。
能美市九谷焼資料館 (能美市ふるさと振興公社)	能美市九谷焼資料館における企画	平成29年9月12日から11月12日にかけて能美市九谷焼資料館における企画展「世界を魅了した九谷磁器（ジャパングタニ）「鳥を描く」展」を開催した。明治20年に日本陶業界の貿易額でトップに躍り出るなど、九谷の全生産高の7～8割が輸出されていた華々しい明治の時代のコレクションを、花鳥画の作品を中心に展示した。
石川県九谷窯元工業協同組合	(仮) 九谷焼創作工房整備事業	明治時代に隆盛、技術的発展を遂げた小松九谷。明治150年の技術を伝える展示・体験スペースや、若手作家を支援する工房などを備えた施設整備を行う。
公益財団法人妻籠を愛する会	妻籠宿保存50周年記念事業	全国で初めて重要伝統的建造物群保存地区に指定された妻籠宿は、明治100年事業で大規模な修理修景を行い保存事業の道筋をつけた。 今回、平成30年2月3日（予定）に、妻籠宿の保存事業が始まってから50年が経過するにあたり記念事業を行う。
鉄心会	明治維新150年 記念講演会	平成29年11月11日、大垣市総合福祉会館において、大政奉還150年及び小原鉄心生誕200年を記念し、「戊辰戦争と大垣藩」と題した講演会を開催した。
島崎藤村記念文芸祭実行委員会	第11回 島崎藤村記念文芸祭	平成29年11月11日から12月3日まで中央公民館において、中津川市馬籠出身の近代日本文学を代表する文学者島崎藤村を顕彰し、全国公募の文芸祭を開催した。 部門：現代詩、短歌、俳句、エッセイ、創作 応募総数：作品数 1,647点、応募者数 1,526名
	第12回 島崎藤村記念文芸祭	中津川市馬籠出身の近代日本文学を代表する文学者島崎藤村を顕彰し、全国公募の文芸祭を開催する。
中津川市文化協会	郷土の歴史講座	「行政」「教育」「文化・芸術」「産業」「福祉・医療」などの各分野で、近代に活躍した郷土の先人・賢人について学ぶ講座を開催する。
博物館明治村	明治村誘致プランの実施	明治150年を記念した式典や行催事等を開催する会場（ステージ）として、100万㎡の広い敷地に重要文化財11件を含む歴史的建造物64棟などの貴重な建造物等が集積されている博物館明治村の施設を活用してもらうよう、建造物等の寄贈者や自治体等に対し、犬山市と明治村が共同して誘致活動を行う。

団体名	施策名	施策の概要
公益財団法人三重県文化振興事業団	みえミュージアムセミナー MieMu×松浦武四郎記念館 企画展関連講演会（仮）	三重県総合博物館MieMuと松浦武四郎記念館の合同企画展開催に合わせて、企画展への創客と郷土の生んだ歴史的人物への顕彰の機運の醸成を目的としたセミナーを開催する。
	平成30年度 三重県生涯学習センター・皇學館大学連携協定事業	東京日本橋「三重テラス」を会場に、廃藩置県をテーマにしたセミナーを開催する。
	みえアカデミックセミナー オープニング	幕末から明治期を生きた偉人「福沢諭吉」に焦点を当てた大型講演会を開催する。
	まなびいすとセミナー	「南方熊楠」の人物像に焦点を当てたセミナーを開催する。
	まなびいすとセミナー	三重にゆかりのある、幕末の写真師「田本研造」「堀江鋏次郎」に焦点を当てたセミナーを開催する。
公益社団法人長浜観光協会	慶雲館・長浜鉄道スクエア連携企画展	慶雲館・長浜駅舎・太湖汽船の歴史を振り返る企画展を開催した。 ・慶雲館130周年記念企画展 開催日：平成29年10月21日～12月3日、場所：慶雲館 ・初代長浜駅舎開業135周年記念企画展 開催日：平成29年10月21日～12月28日、場所：長浜鉄道スクエア
	第67回長浜盆梅展の開催	長浜盆梅展は、歴史・規模ともに日本一の盆梅展。明治20年に、明治天皇皇后行幸啓の際に建てられた「慶雲館」を会場に、樹齢400年を超える古木や、高さ3m近い巨木など、常時約90鉢を展示する。今回は、明治150年にあわせて樹齢150年の梅も展示する。平成30年1月10日から3月11日まで開催する。
京都鉄道博物館	企画展「鉄道遺産をたずねて～遙かなる時を越えてきた生き証人～」	平成29年10月14日から平成30年1月28日まで京都鉄道博物館において、JR西日本管内に残る貴重な鉄道遺産のうち、車両や建築物、土木構造物等に注目して、関連資料を展示する。
幕末維新ミュージアム 霊山歴史館	特別展「大西郷展」	幕末維新の英傑西郷隆盛について、通年の特別展を実施する。西郷に焦点をあて、多くの資料でその生涯を辿りつつ、西郷をとりまく坂本龍馬や新選組の資料を展示する。

団体名	施策名	施策の概要
ホテルアマービレ	海軍ゆかりの旅館「松栄館」プロジェクト	<p>明治34年に旧海軍鎮守府が置かれ、当時海軍の軍人が利用した旅館であった「松栄館」は長く利用されず、当時のおもむきを残す旅館建物は本建物のみであり、ボランティアによる庭整備を行い、施設の特別公開を実施する。</p> <p>また、建物所有者(ホテルアマービレ)による「松栄館」を復活活用し、海上自衛隊第四術科学校が所有する日本遺産である「海軍厨業管理教科書」、「海軍割烹術参考書」(いわゆる海軍レシピ)の明治大正期の海軍西洋料理を再現、提供できるレストランとして再生し、日本近代化の歴史に基づく観光拠点として整備する。</p>
NPO法人維新の魁天誅組	平成30年明治維新150年記念事業	平成30年秋頃、市民会館及び周辺施設において、平成30年明治維新150年記念事業を行う。明治維新の魁となった五條市で、天誅組有識者によるパネルディスカッションや分かりやすい天誅組の講演を行う。また、吉村寅太郎出身の高知県農村歌舞伎を予定。
橋本観光ガイドの会	陸奥宗光伯没後120年青少年期を過ごした「伊都・橋本」を知るプロジェクト	<p>平成29年9月24日に、九度山町ふるさとセンターにおいて、陸奥宗光に関する講演、朗読、講談を行うフォーラムを開催した。</p> <p>また、10月、11月、12月に、伊都・橋本地域において、陸奥宗光の青少年期の足跡を辿るガイドウォークイベントを開催した。</p>
A.S.H(アッシュ)等	「葛城館」を活用した展示会等	明治後期に建てられたとされる木造三階建てガラス張りの旅館「葛城館」を活用して、年間を通じてコンサートや、書展、絵画展、各種イベントを開催する。
安来節保存会	浅草寺安来節奉納公演	安来節保存会(明治44年創設)が浅草寺において、東京浅草を中心に爆発的な人気を博した安来節の奉納公演を開催した。
おおたけ手すき和紙保存会	手すき和紙の保存・継承事業	<p>大竹市の手すき和紙の生産は、400年以上前から始まり、明治期以降、主要産業のひとつとして栄えた。この大竹市の手すき和紙を保存・継承していくため、現在、市内に唯一残る手すき和紙作業所の施設を改修・整備するとともに、幅広い年齢層を対象とした体験教室など、手すき和紙の継承に資する事業を開催する。</p> <p>(※平成30年度予定 場所：大竹市手すき和紙作業所)</p>
勝山地区まちづくり協議会	勝山地区まちづくり協議会主催 歴史講座「幕末の騒乱の中 築城された勝山御殿」	平成29年12月3日に、地区に所在する幕末から明治の城郭「勝山御殿跡」(未指定史跡)について、有識者による講演と会場来場者を含めたパネルディスカッションを実施した。

団体名	施策名	施策の概要
山口市地球温暖化対策地域協議会	松陰先生とたどるとめるっちゃんこの旅	自動車から自転車への乗り換えを促すことによる温室効果ガス排出削減の取組促進及び「明治維新150年」の機運醸成を目的に、平成27年度から平成30年度までの4カ年を期間として実施している事業。 平成29年は6月から11月に実施し、20人の市民が参加した。参加者は自転車の走行実績をもとに、ホームページの地図上で松陰先生が辿った旅路を進む。各自の走行距離は、サイクルメーターで計測したものをグラフ化し、進捗状況が分かるようにしている。
防府史談会	記念講演会「小倉口の戦い-苦戦の要因-」	四境戦争、小倉口の戦いに関する講演会を平成29年6月3日に開催した。
	歴史講演会「幕末長州藩と大島口の戦い」	四境戦争、大島口の戦いに関する講演会を平成29年10月28日に開催した。
	歴史講演会「(仮題)石見口の戦い」「(仮題)芸州口の戦い」	四境戦争、石見口・芸州口の戦いに関する講演会の開催する。
毛利博物館	企画展「晋作を見出した殿様・毛利元徳」	毛利元徳に焦点をあてて、幕末維新期の萩・山口藩の動向に関する企画展を平成29年9月9日から平成29年10月25日に開催した。
	明治維新150年記念企画展	明治維新150年に焦点をあてた企画展を3シリーズにわたり開催する。 第1弾：平成30年6月2日～7月8日「毛利敬親の藩政改革」 第2弾：平成30年7月14日～9月2日「毛利敬親と戊辰戦争」 第3弾：平成30年9月8日～10月21日「版籍奉還と廃藩置県」
防府市文化協会	講演会「望東尼と防府天満宮」	勤王の志士達を支えた女流歌人、野村望東尼の志はどのように果たされたのかをテーマに平成29年9月9日に開催した。
防府野村望東尼会	野村望東尼生誕祭	「高杉晋作一人芝居」を開催する。
一般社団法人 長門市観光コンベンション協会	国指定史跡 村田清風旧宅での特別講和	幕末期に長州藩の藩政改革の中心人物として手腕をふるい、明治維新の原動力となった村田清風の旧宅は、国指定史跡となっている。普段は入ることのできない旧宅での特別講和を開催する。
公益財団法人 僧月性顕彰会	僧月性生誕200年記念式典	平成29年11月5日に、サンビームやないにて僧月性生誕200年を記念する式典を開催した。
公益財団法人 僧月性顕彰会	記念誌の発行	平成29年11月5日に、サンビームやないで開催された記念式典にて、明治維新の礎を築いた僧月性に関する子孫や研究者からの寄稿などを掲載した記念誌を配布した。

団体名	施策名	施策の概要
柳井市観光協会等	「古地図を片手に街道歩き」の開催	平成29年10月14日、11月25日、12月16日に遠崎と阿月の明治維新ゆかりの地を古地図を見ながら巡るイベントを開催した。 平成29年10月28日、11月11日に遠崎の明治維新ゆかりの地を古地図を見ながら巡るイベントを開催した。 平成29年10月28日、11月11日に阿月の明治維新ゆかりの地を古地図を見ながら巡るイベントを開催した。 平成30年も実施予定
公益財団法人 僧月性顕彰会	月性ゆかりの風景・歴史・文化フォトコンテスト	平成29年9月30日締切の月性ゆかりの風景・歴史・文化フォトコンテストを開催した。11月5日にサンビームやないで行われた記念式典にて表彰を行った。
周南観光コンベンション協会	明治維新150年記念「古地図を片手にまちを歩こう」	平成29年11月4日、11月18日、12月16日に、観光ボランティアガイドの案内の下、江戸時代の古地図を見ながら、かつて城下町だった徳山のまちを歩いた。平成30年も実施する予定。
宮本常一資料保存研究協議会	企画展「久賀の明治維新展」	平成30年は明治維新150年の前年にあたり、広く町内外の人々に周防大島町の歴史について関心を持たせることを目的に明治維新を通じた大島の紹介をするパネル展を行う。 開催日：平成30年1月16日～3月11日 場 所：八幡生涯学習のむら
坊っちゃん劇場	子規・漱石生誕150年記念作品「52 days～愚陀佛庵、二人の文豪～」公演	本市にある常設ミュージカル劇場「坊っちゃん劇場」で平成29年1月28日～平成30年1月8日までの1年間、正岡子規、夏目漱石が愚陀佛庵で共に過ごした「52日間」の物語をミュージカルにした作品を上演している。
谷干城ミュージカル実行委員会	谷干城ミュージカル	町民手作りのミュージカルを実施した。 平成29年3月4日 高知城 志国高知幕末維新博オープニングのステージ 平成29年11月5日 四万十緑林公演 米コメフェスタ 平成29年11月12日 四万十町本町 台地まつり・谷干城まつり
	谷干城ミュージカル	谷干城まつり20周年として、地元住民手作りの谷干城ミュージカルを高知市で公演する。 平成30年11月にはNHK大河ドラマ「西郷どん」にあわせ、谷干城を有名にした西南戦争・熊本城籠城戦のエピソードを上演する。 熊本市で谷干城ミュージカルを上演する。

団体名	施策名	施策の概要
(有) 北村興産	幕末の江戸三大道場 一位の桃井、技の千葉、力の斎藤一	平成29年3月4日から6月18日までアクトランドにおいて、明治維新後に脈々と引き継がれた剣術の意義を学ぶため、幕末の江戸三大道場と称された〈鏡新明智流〉〈北辰一刀流〉〈神道無念流〉をテーマにした企画展「幕末の江戸三大道場 一位の桃井、技の千葉、力の斎藤一」を開催した。
	龍馬と歴史さんぽ～江戸から昭和の本たち～	平成29年7月1日から9月29日までアクトランドにおいて、江戸から昭和時期の本の歴史について学び、ふれあうため、坂本龍馬が生きた時代の本をテーマにした企画展「龍馬と歴史さんぽ～江戸から昭和の本たち～」を開催した。
	坂本龍馬 維新への軌跡とその想い	平成29年10月7日から平成30年1月14日までアクトランドにおいて、龍馬の生誕地「土佐藩」を皮切りに、幕末の世で龍馬に影響を与えた志士たちを史料を通じて紹介する。高杉晋作、木戸孝允、西郷隆盛など幕末を代表する人物とともに維新へ向けて進んだ龍馬は、彼らからどのようなことを学び、何を目指したのか。龍馬がその時感じた“想い”にも迫る企画展を開催する。
	志国高知幕末維新博特別巡回展「幕末維新写真展」	平成29年10月7日から平成30年1月14日まで幕末から明治維新の時代に撮影された、ガラス湿板写真を中心に集めた写真展を開催する。
	志国高知幕末維新博 特別巡回展「新国家」坂本龍馬書簡	平成29年12月15日から平成30年1月14日まで坂本龍馬の手紙では初めて「新国家」という文字が確認された、暗殺される5日前に書いたとみられる手紙を展示する。
	龍馬さんと数珠つなぎ！幕末を彩った絵師たち	平成30年1月20日から平成30年4月15日まで、アクトランドにおいて、土佐勤王党の盟主・武市半平太（号・瑞山）や、龍馬に海運の知識を授けた河田小龍をはじめ、小龍や半平太の師である絵金や絵金の弟弟子にあたる河鍋暁斎など、絵師の作品と画業を紹介する企画展を開催する。
	「坂本龍馬と幕末」観光パンフレット作成	明治維新150年を記念し、龍馬歴史館を中心に、龍馬と時代を共にした香南市の志士たちの史跡を現代に伝える。
富士屋Gallery 一也百	富士屋旅館一般公開	別府市に唯一現存する明治の旅館建築を公開することで、明治時代当時の建築様式に触れる機会を提供する。
廣瀬武夫顕彰会	廣瀬武夫生誕150年事業・絵はがき全集の発行	廣瀬中佐のロシア滞在時に、故郷の家族や友人あてに送付した絵はがきが全部で130通残っていることから、まとめて、現代語訳も入れて全集として発行。H30.3発行予定

団体名	施策名	施策の概要
公益財団法人 石井十次顕彰会	第35回「石井十次生誕記念式典」	平成29年4月11日、高鍋町中央公民館ホールにおいて、町内の小中高校生が、石井十次への思いを作文にまとめて発表。また、十次の精神や生き方を高鍋町の子どもたちに継承してもらおうと設けた「石井十次なわのおび賞」の第2回贈呈式も行った。
	第26回「石井十次賞」贈呈式	平成29年4月11日、高鍋町中央公民館ホールにおいて、児童福祉への長年の取り組みを評価された東京都葛飾区の社会福祉法人共生会理事長の福島一雄氏が受賞した。
	「石井十次小伝」の贈呈	平成29年4月11日、高鍋町中央公民館ホールで行われた石井十次賞贈呈式の際に町内小学校及び隣接の小学校の5年生全員に小伝を贈呈した。（代表児童に贈呈：毎年実施）
	「石井十次顕彰のつどい」	平成29年11月11日、高鍋町中央公民館ホールで高鍋西小学校の石井十次をしのぶ会と合同で開催。石井十次を歌う会によるコーラス、高鍋西小学校児童による劇や研究発表もあった。
	「石井十次顕彰会だより」の発行	平成28年4月の石井十次賞等受章者の紹介、児童生徒による石井十次についての発表を掲載した広報紙を平成29年2月に発行し、高鍋町の公民館単位で回覧配布した。
鹿児島県旅行業協 同組合	明治維新150周年カウントダウン&西郷どん関連バスツアー	平成29年7月6日、明治維新や西郷どんに関連するバスツアーの企画実施した。地域ガイド等の人材育成も兼ねて旅行商品を造成・販売した。
鹿児島空港ビル ディング株式会社	鹿児島空港 鹿児島島の夏の風物詩 六月燈	平成29年7月8日から8月4日まで鹿児島空港館内に、鹿児島県の伝統行事である六月燈の装飾を施し、季節感を演出するとともに、伝統文化のPRを実施した。また、明治維新150周年の装飾を取り入れ、機運醸成を図った。
	「平成の薩長土肥連合 明治維新150年」PR in 鹿児島空港	平成29年7月8日から、平成30年の明治維新150周年を迎えるにあたり、鹿児島県の空の玄関口である空港で、機運醸成を図るためのシート広告PRを実施する。
	鹿児島空港 焼酎まつり	鹿児島県の特産品である薩摩焼酎の試飲販売を実施する。また、イベントの設置物等に明治維新150周年のPR装飾を施し、機運醸成を図る。
公益社団法人 鹿児島県特産品協 会	「第9回恋する鹿児島ふるさと 物産展」	平成29年8月29日から9月4日まで県民を対象とした、県産品の普及と交流人口を促進するため、県内各地の特産品や地域の魅力を紹介した。特に、平成30年に150周年を迎える明治維新や幕末に関連する特産品のPRを行った。

団体名	施策名	施策の概要
吹上秋祭り実行委員会	吹上秋祭り2017 - 明治維新150周年記念イベント-	西郷隆盛ゆかりの地として、明治維新150周年や大河ドラマ「西郷どん」放送のPRと、歓迎雰囲気醸成に繋がるようなイベントにするため、明治維新・西郷どんブースを開設し、資料展示やクイズラリーなどを行う。
「薩摩文化の祭典 I N石橋記念公園」実行委員会	平成29年“学ぼう・遊ぼう”「薩摩文化の祭典」	西田橋地突き唄、上町傘鉾、薬丸自顕流、せばる隼人舞、かごつま弁西郷どん寸劇、子ども狂言など伝統芸能実演等のイベントを実施する。
薩摩酒造株式会社	薩摩スピリッツキャンペーン	150年前、明治維新の原動力となったその熱意と技を受け継ぐ現代の銘品がもらえるキャンペーンを実施する。
株式会社 魅旅	明治維新150周年まであと1年！第2回薩摩アフタヌーンティ・パーティ〜パリ万博150年後のパビリオン〜	平成29年12月2日から3日まで英国を鹿児島流に味わいながら、楽しく明治維新150年を迎えるガーデンパーティ第2弾を開催した。
鹿児島県書店商業組合事務局	かごんま西郷検定	2018年より放送されるNHK大河ドラマ『西郷どん』に関する推奨図書のご案内及び、検定試験を実施し、郷土の英雄や150年を迎える明治維新について知識を深めて頂き、正解の多い方から抽選で図書カードを進呈する。
薩摩街道ウォーキング大会実行委員会	明治維新150周年記念 第7回薩摩街道歴史探索ウォーキング「さつま街道ウォークと維新を支えた麓（さと）めぐり」	薩摩街道は激動の幕末に西郷さんや大久保さん達が新しい世の中を創ろうと駆け抜けた道。街道沿いにはさまざまな史跡があり子供たちがガイドを務める。
公益財団法人かごしま教育文化振興財団	かごしま近代文学館 特別企画展「海音寺潮五郎の切捨御免！日本の歴史を点検する」	鹿児島出身の歴史小説家・海音寺潮五郎は、2017（平成29）年12月1日で没後40年を迎える。 海音寺が残した多くの歴史小説や史伝をとおして、古代から明治維新までの日本の歴史を辿る。
公益財団法人鹿児島県文化振興財団 上野原縄文の森	上野原縄文の森 第50回企画展 明治維新前後の鹿児島 ～考古資料にみる幕末から西南戦争～	平成29年11月17日から幕末から西南戦争における鹿児島の様相について、発掘調査された資料を中心に特別企画展を開催する。
NPO法人 ほこらしやの風	ほこらしやの祭典	平成29年11月25日から明治維新の一翼を担ったのが奄美のさとうきびである。歴史や時代に翻弄されながら生き続けた島民の暮らしや文化のすばらしさを紹介する。
鹿児島大学附属図書館	平成29年度鹿児島大学附属図書館貴重書公開「女性たちの明治維新」 記念講演会「女性たちの明治維新」	平成29年11月26日に、男性を中心に描かれることの多かった従来の明治維新を、女性を軸に跡づけることで、次の50年に向けて明治維新研究の新たな総括と課題を提示する。企画展と併せて基調講演も実施した。

団体名	施策名	施策の概要
鹿児島県立 鹿児島東高等学校	鹿児島県地域創生人材育成プロジェクト－明治維新150年 かごしま世界遺産の魅力に光をあてる－	西郷隆盛及び幕末の志士の吉野地区足跡マップ作成や、鹿児島高等特別支援学校との合同総合学習（西郷隆盛の足跡見学ツアー）実施した。
公益社団法人鹿児島県特産品協会	「特産品と明治維新150周年事業」「西郷どん」に学ぶモノづくりセミナー」	平成29年6月9日に、明治時代の偉人や地域、歴史に根ざしたストーリーのある売れるモノづくりを支援した。
濱島印刷株式会社	かごしまの科学と歴史を学ぼう	平成29年10月9日に、政治史を中心に語られてきた幕末から明治の鹿児島の歴史に「科学」の視点からその魅力をさぐるため、現役の大学生が科学的な分野でチャレンジしている研究を発表すると同時に鹿児島の「科学」としての視点で基調講演を実施した。
鹿児島不動産鑑定士協会	第5回記念講演会 かごしま明治維新博「かごしまの風土と西郷どん」	西郷隆盛等に関する講演を実施する。 ・「かごしまの風土と西郷どん」 ・西郷どんの裏話
関西鹿児島県人会 総連合会事務局	関西ファンデ－2018	300を超えるブースの観光物産展をはじめ、芸能大会、おはら節の総踊り等盛り沢山の内容で、会場では、明治維新150周年とNHK大河ドラマ「西郷どん」のPRも実施する。
鹿児島県特産品協会	明治維新150周年記念「平成ISHINの逸品！大発表・商談会」	明治維新関連商品の開発促進、販路拡大、機運醸成を図り、県内外流通関係者等を対象に関連商品を一堂に展示紹介する商談会を開催する。
霧島国際音楽ホール	第8回みやまスペシャルコンサート 明治維新150年 西洋との邂逅～音楽で綴る先人達の物語～	ザビエルの昔から西洋との接触のあった薩摩。その歴史と人々の営みに思いを馳せ、それぞれの時代を懸命に生きた人々が耳にしたかもしれない、あるいはその思いにふさわしい音楽を、歴史に沿って物語風に綴っていくコンサートを開催する。
一般社団法人日本ジビエ振興協会	「西郷どんとジビエで地域に活力特別講演」	一般社団法人日本ジビエ振興協会の主催による、「日本ジビエサミット」において、「西郷どんとジビエで地域に活力」の特別講演を行う。
NPO法人 鹿児島いちき串木野 観光物産センター	幕末ゆかりの地日帰りモニター 薩摩の西へGO（郷）！	いちき串木野市及び隣接する日置市と薩摩川内市にある西郷隆盛ゆかりの地や幕末・明治期のゆかりの地を巡るモニターツアーを開催する。
NPO法人ジョン万次郎上陸之地記念 碑建立期成会	ジョン万次郎宿道探索ウォーキング	平成30年3月、ジョン万次郎が上陸した大度海岸をスタート地点とし、その足跡をたどりながら万次郎が滞在した豊見城市翁長までの約12キロのコースを歩くイベントを開催する。
糸満市観光協会	市内まちあるき（ガイド付き）	平成30年中にジョン万次郎の上陸の地をコースに組み込んだ「まちあるき」メニューをつくり、多くの人にジョン万次郎の功績などを伝える。